



北郷 幹夫 議員

平成29年度事業

実施状況・課題は

町長／各種施策に取り組んでいる

北郷 町長は「いのちを守り、人を活かし、未来をつくる町」に取り組むと施政方針の中で表明され、まもなく、平成29年度が終了します。①各々の主な事業の実施状況、また、課題は。②各課では、年間の重点事業を掲げて各種事業を推進してきたと思いますが、実施できなかった事業はありますか。

町長 ①主な事業として、内部被ばく検査・小中学生対象のバッジ式線量計による測定を行い、全員が基準値を下回り、住宅用防犯カメラについて28件助成し、新たな企業進出による雇用の充実に努め、道の駅整備事業の事業用地が、取得見込を含め9割を超え、認定子ども園は本体工事に着手しました。課題として、ふるさと応援寄付金事業の返礼品を再度検討します。②実施できなかった事業は、ありません。

「元気な町」

町長のイメージはいかに

町長／だれもがいきいき暮らせるまち

門馬 県は、65歳時点からの健康寿命（健康に暮らせる期間）を「お達者度」として公表しましたが、本町は、国の水準に比べて「短かめ」となっています。また、27年に町の健康を取り巻く状況は、男女とも死亡率が高く、特に男性の急性心筋梗塞、脳血管の死亡割合が全国より2倍高かったが、町長のイ

イメージする「元気な町」はどのような町ですか。町長 行政、地域、家族、学校など町民総参加により健康づくりに取り組み、「だれもが明るくいいきと暮らせるまち」を目指していきます。



門馬まりえ 議員

結婚・子育て

窓口・助成制度を創設せよ

町長／今後も強く要望していく



げんキッズ（保健センター）

ピロリ菌

検査の導入に向け検討すべき

町長／検査導入に向け検討

北郷 ①結婚したくてもできないのは、本人や家族にとつて大きな悩みです。役場内に、情報提供や縁結びをサポート等を行う相談窓口を開設すべきではないですか。②町内に住宅を新築や購入する子育て世帯等に対し、住宅取得費を助成する制度の創設を望みます。

町長 ①県で実施している男女の出会いを支援する事業等を広報誌等で紹介しており、来年度、交流イベントや婚活セミナーを実施します。こども家庭課を窓口

北郷 ピロリ菌は胃がんや胃十二指腸潰瘍の原因になることが証明されています。

町長 国の検討会に注視し、胃がんに関する知識の普及啓発に取り組むとともに、検査導入に向け検討します。

保健師

事務担当との連携・配置はいかに

町長／担当職員と連携を図っていく



老人クラブスポーツ大会

門馬 ①保健師を保健センターに置く根拠は。②特定健康診査特定保健指導は、保険担当と、保健指導等の連携強化が重要で、事務職と保健師の情報共有と協同が必要と思いますが、どのように考えていますか。③保健師は、ライフステージに応じた保健福祉サービスを、関係者と協働して提供することが求められますが、町長の考えを伺います。

町長 ①地域保健対策の拠点として保健センターを整備し、機能を十分発揮するため、保健師を配置しています。②介護、障害、母子保健、福祉分野における相談・支援等にも保健師と一体的な行政サービスを図っていきます。③保健師と介護・国保・福祉職員などが、連携を図り、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができる仕組みづくりを進めていきます。